

美作地区消防指令センター運用開始

広域災害への対応強化

3月29日 津山圏域消防組合消防本部(林田)

市民からの119番通報を受け付ける津山圏域消防組合消防本部の通信指令業務が、真庭市と美作市の消防本部と共同運用されるようになり、運用開始式が行われました。

共同運用により人員体制が充実し、119番通報が集中した場合の処理能力が向上しました。また、事故や災害の情報を共有することで、3つの消防本部の間で応援体制が早く整えられるようになりました。わたしたちの生命、財産を守る救急・消防に対する期待が高まりますね。



院庄構城跡発掘現場見学会

次第に明らかになる、古城の姿

3月24日 院庄構城跡(院庄)

院庄構城は津山藩初代藩主・森忠政が美作国に入国した際、最初に居住した城といわれています。

平成19年度からのトレンチ(試掘溝)の発掘調査により、城を囲む堀の規模(東西130メートル、南北140メートル)などが明らかになりました。

参加者は発掘担当者が説明するトレンチの断面に見入り、当時の地表面の高さや堀の幅などを確認。また、出土品として公開された備前焼の甕片や陶器片、瓦片を手に取り、往時の城や人びとの生活に思いを馳せていました。

平成24年 新入社員教育講座

新人です。よろしくお願いします

4月10・11日 津山圏域雇用労働センター(山下)

今年度、津山圏域内に就職した新入社員を対象として、仕事を行う上で大切な気配りやマナー、考え方などを学ぶ講座に52事業所、184人が参加しました。

参加者は講師が話す、プロフェッショナルとしての心構えや名刺交換の仕方、接遇マナーなど社会人として必要なことを実践学習しました。

森本純平さん(一方)は「社会人としてのルールをしっかり学んで、これからの仕事に生かしていきたい」と抱負を語ってくれました。



津山オリエンテーリング大会

地図とにらめっこ「今どこだ？」

4月8日 津山陸上競技場周辺

春の暖かな陽気の中、行われたオリエンテーリング大会。小学生から大人まで23チーム、79人が参加しました。スタート前に地図の見方とコンパスの使い方を教わり、いざ出発。参加者は、決められたポイントに置かれた旗を目指して2つのコースに分かれて進んでいきます。

友だち5人と参加した加治佳樹さん(一宮小5年生)は「最初は地図を読むのに苦労したけれど、みんなと協力してゴールができて、とても楽しかった。」と話してくれました。

津山さくらまつり

今年も咲いた、桜とにぎわいの花

4月1~18日 津山城(鶴山公園)ほか

桜前線の北上が遅れた今年は、まつりの開期も18日まで延長して行われました。

7・8・14・15日には鶴山公園、動物園跡地にフードコートや特設ステージが設置され、来場者は美作のご当地グルメやイベントを楽しみました。また、衆楽園や城東地区、ソシオ一番街でもお茶席や琴などの演奏会が行われ、にぎわいました。

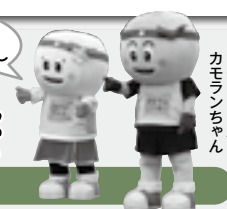


第20回 津山加茂郷フルマラソン全国大会

地域が育む県北唯一のフルマラソン大会

4月15日 加茂・阿波地域

みんな、
がんばれ~



今年で20回目の記念大会。フルマラソンには33都道府県から1970人、ミニマラソンには425人が参加しました。

午前10時、号砲を合図に桜満開の加茂町スポーツセンターをスタート。梅の花咲く阿波の折り返し点を経て、ゴールを目指します。沿道では、地元住民が「がんばれ~」と声援を送ったり、私設給水所での心温まるもてなしを行ったりして、ランナーを励まします。

ミニマラソンに参加した後、ランナーとタッチをしながら声援を送っていた福寺航大さん(加茂小3年生)は「疲れたランナーにパワーをあげようと思いました。タッチしたランナーが来年も来てくれるとうれしいな」と元気いっぱい話してくれました。

